

青春応援メッセージ募集作品 大畠 遥さん（南中学校）が優秀賞



優秀賞の賞状を手にする大畠 遥さん

このほど、青少年健全育成県民運動発足 40 周年の記念事業として「青春応援メッセージ」（主催：（社）青少年育成茨城県民会議）の募集が行われ、大畠遥さん（南中2年・来栖）の作品「友情」が優秀賞を獲得しました。この事業は、青少年の日ごろの思いをメッセージとして伝えてもらい、県民が青少年を健全に育てようとする意識を醸成することを目的としたもの。大畠さんの作品は、応募総数 5,790 点のうち、小中学校・高校の部の優秀作品 12 点の一つに選ばれました。

笠間市と笠間警察署 建設工事などからの 暴力団等排除で協定

公共工事や市営住宅から暴力団を排除しようと、4月8日、笠間市と笠間警察署は「笠間市建設工事等からの暴力団等の排除に関する協定」と「市営住宅における暴力団員排除に関する協定」を締結しました。協定の内容は、公共工事の入札参加者などが暴力団関係者とわかった場合や、市営住宅の新規申込者や既存入居者に暴力団員がいた場合の対策について、同署と協力して行っていくというもの。併せて市では、公共施設における暴力団等の利用を制限するため、「公共施設の暴力団等排除に関する条例」を制定し、3月に施行しました。

ま ち の 話 題



飯島教育長に防犯ブザーを手渡す藤平支店長（右）



協定書に調印する小山笠間警察署長（左）と山口市長

安心・安全な地域づくり 常陽銀行から防犯ブザーが寄贈されました

4月2日、常陽銀行友部支店（藤平浩明支店長）から、市に防犯ブザー 800 個を寄贈いただきました。これは、常陽銀行の地域貢献活動の一環として、安心して生活できる地域づくりと、児童の防犯意識の向上を目的としたもの。贈られた防犯ブザーは、4月8日に行われた小学校の入学式で、1年生児童に配られました。

「フリフリグッパ―」で元気アップ! 旭フレッシュ健康体操の会

フリフリグッパ―は、音楽に合わせて声を出し、テンポよく体を動かす健康体操。旭フレッシュ健康体操の会（会長：川澄清子さん）は、健康増進施設や出前講座で、高齢者を対象とした健康体操の普及に努め、健康な地域づくりに貢献しています。この活動が評価され、平成19年度県民健康づくり表彰式（主催：茨城県）で「健康いばらき21 元気アップ大賞」優秀賞を受賞し、その実践活動を報告しました。



「旭フレッシュ健康体操の会」の皆さん（県庁講堂で）

市民挙げての大掃除 愛宕山・北山公園・佐白山

笠間市民憲章推進協議会では環境保全実践活動委員会を組織し、地域資源の美化に取り組んできました。そしてこの春、市民に親しまれている愛宕山、北山公園、佐白山の3か所の清掃活動を行い、各種団体や家族連れなど延べ1,000人を超える市民が参加しました。清掃日は、愛宕山桜まつり、北山公園桜まつり、笠間つつじまつりのそれぞれの開幕に合わせて決められ、コースごとに市のシンボルの大掃除に汗を流しました。



佐白山に集まった市民ボランティアの皆さん

春の全国交通安全運動キャンペーン 北山公園で交通安全を呼び掛け

4月6日から15日まで行われた春の全国交通安全運動。運動初日の前日には、「桜まつり」が開幕した北山公園で交通安全キャンペーンが行われ、関係団体がドライバーに交通安全を呼び掛けました。参加したのは、小山笠間警察署長や山口市長、石崎市議会議員、笠間地区交通安全協会、笠間市交通安全母の会、笠間高校の生徒など約40人。花見に訪れた家族連れなどに啓発チラシ入りの袋300個を配り、子どもや高齢者の事故防止、シートベルトの着用、飲酒運転の根絶などを呼び掛けました。



北山公園を訪れたドライバーに交通安全を呼び掛ける山口市長

JR友部駅北口ロータリー に桜の木がお目見え

平成19年秋の褒章で藍綬褒章を受章された白田清郎さん（元笠間市選挙管理委員会委員長、仁古田在住）から、公共施設の景観の一助にと、桜の木を寄贈いただきました。植樹場所はJR友部駅北口のロータリー。すばらしい株立ちの桜は、笠間の春の訪れを告げるシンボルツリーとして、通勤・通学する市民や観光客の目を楽しませてくれることでしょう。



友部駅北口に植樹された桜の木